

本部広報2011-046

2011年8月19日

## 福島原発警戒区域の車持ち出しが再開 8月18・19日には223台をJAFがサポート

JAF（一般社団法人日本自動車連盟、会長田中節夫）は、政府の要請を受け、東京電力福島第一原発事故に伴う警戒区域（半径20km圏内）からの避難住民の車持ち出しに協力しています。車持ち出しは6月1日より開始されて以降、7月末までに7回（のべ12日間）実施され、これまでに2442台の車両が持ち出されています。JAFはこのうち1488台の車両をサポートしました。

7月末以降、車持ち出しは一旦中断されていましたが、8月18日より再開されることとなり、今回は南相馬市、浪江町を対象に18・19日の2日間で312台の車を持ち出しました。このうち、JAFのサポートを必要とした車両は、223台でした。警戒区域内の滞在時間に制限があることから、「バッテリー上がり」「燃料の補給」「タイヤのエア充填」等の10分以内に完了可能な作業に限定して行いました。

この車持ち出しは今後も予定されています。避難住民の方々が一日も早く車を利用できるよう、JAFは可能な限り支援活動を行っていきます。

### ■車持ち出しサポート件数

日程	JAF 特別支援隊 動員数	対象 市町村	持ち出し車 両数	サポート内容			サポート 件数計
				バッテリー 上がり	燃料補給	タイヤ エア充填他	
6/1~7/28 累計	207	すべて(※)	2,442	1,180	223	85	1,488
8/18・19	33	南相馬市 浪江町	312	187	17	19	223

※対象市町村……南相馬市、楡葉町、富岡町、川内村、大熊町、双葉町、浪江町



【警戒区域内での作業の様子】



【作業後、スクリーニングを受ける隊員】

このニュースリリースへのお問い合わせは、

JAF広報部 電話03-3578-4920 へ お願いします。